

関係者各位

事務連絡

令和元年5月6日
宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので、結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるコクロディニウム ポリクリコイデスが最大275細胞/ml(香川県の場合、注意報:100細胞/ml、警報:1,000細胞/ml)確認されました。今後、さらなる細胞数の急激な増加によっては、飼育魚のへい死の可能性も考えられるため、海色や飼育魚の状態を注視するとともに、可能な範囲で給餌作業や出荷作業を自粛し、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水1ml中のプランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム ポリクリコイデス (細胞/ml)	アカシオ サングイネア (細胞/ml)
池島 採水時間 09:28 透明度 - m	4.0	19.6	34.4	7.8	41	41
宿毛新港 採水時間 09:31 透明度 - m	4.0	19.5	34.4	7.7	25	13
藻津 (区3065号及び区3066号の間) 採水時間 09:44 透明度 - m	6.0	19.3	34.4	7.1	275	2
大島中央①(別図⑤) 採水時間 9:52 透明度 - m	5.0	19.3	34.5	6.2	0	1
小筑紫中央①(別図⑬) 採水時間 09:58 透明度 - m	5.0	19.5	34.5	6.9	0	0
一切田(別図⑪) 採水時間 10:06 透明度 - m	8.0	19.5	34.5	7.6	55	0
弘浦②(別図①) 採水時間 10:14 透明度 - m	8.0	19.4	34.5	7.8	35	0

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。